

No.	19-2-1	場所	飯田市 飯田松川・大袋より上流を見る	次世代への継承キーワード	災害現象理解 / 伝聞・言い伝え
名称	津波のように押し寄せる濁流			河川	天竜川本川
災害現象	洪水氾濫			支流	
補足事項					

概要

下流の狭さく部である鷲流峡の影響で水位が上昇し、浸水被害が発生。弁天橋下流 300m 地点では右岸堤防が 500m にわたって決壊、家屋流出 2 戸、床上浸水 22 戸の浸水被害となる。地域内の 75.4 ヘクタールが大量の土砂流出により平均 1.5m の埋没被害となり、堆積土砂によって農地、農業施設は壊滅的な状況となる。

●体験談：災害当時、飯田市伊賀良小学校 1 年生

ろくがつにじゅうひちにちのゆうがたでした。(中略) おかあちゃんは、「おうちはまだだ。からだだけがあればいい。」といて、わたしのてをひいてあがりました。(中略) あかるくなると、またつついてなんかいもくずれてきました。さいごの大きなのといっしょに。わたしのおうちがながされてしまいました。(中略) **これがやまつなみだとおしえてくれました。**

(「続・濁流の子」～おそろしいやまつなみ～)

記録



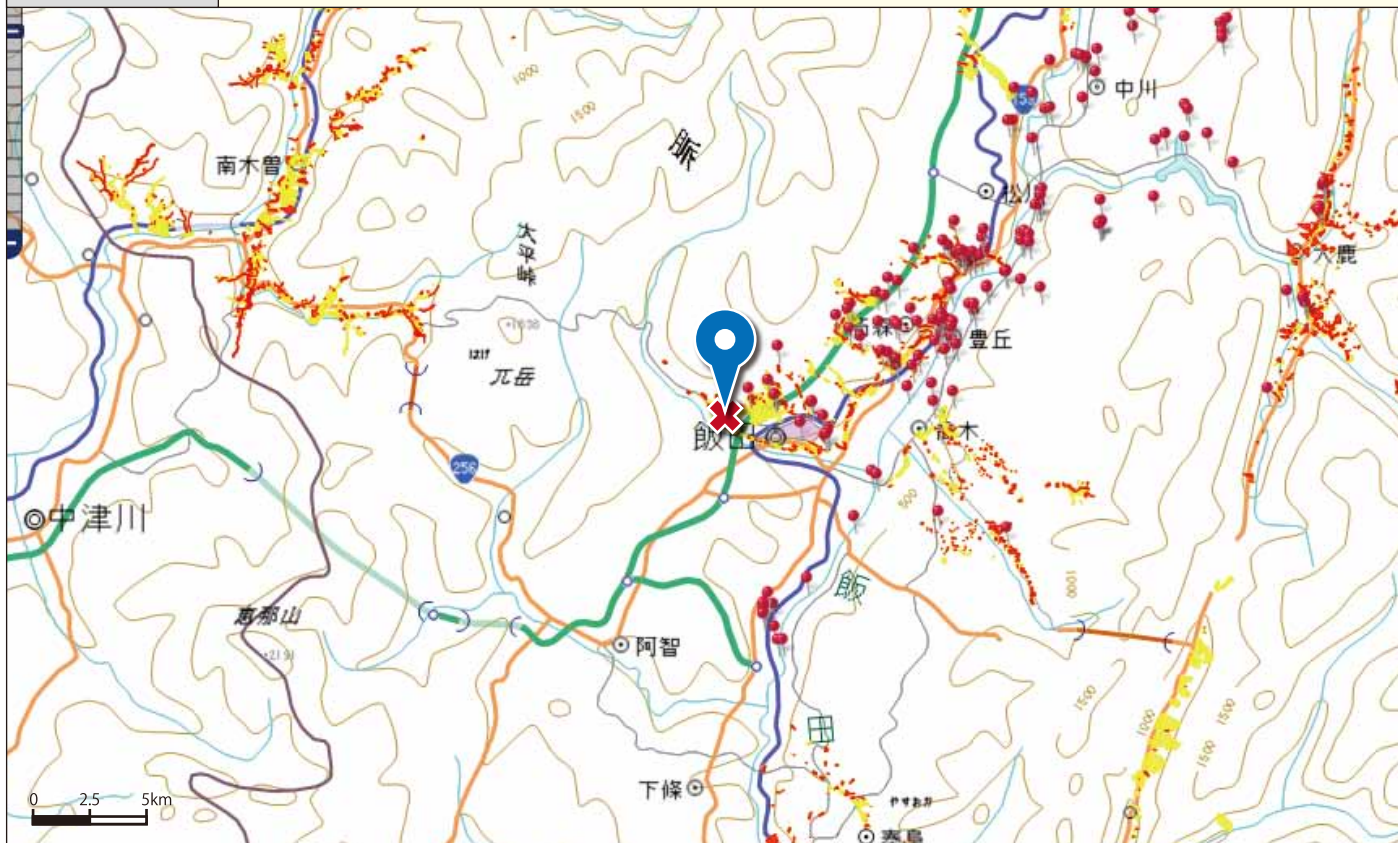
次々と津波のように押し寄せる濁流と轟音

出典	「天竜川のあの頃」p.173/「続・濁流の子」～おそろしいやまつなみ～ p.10				
備考					

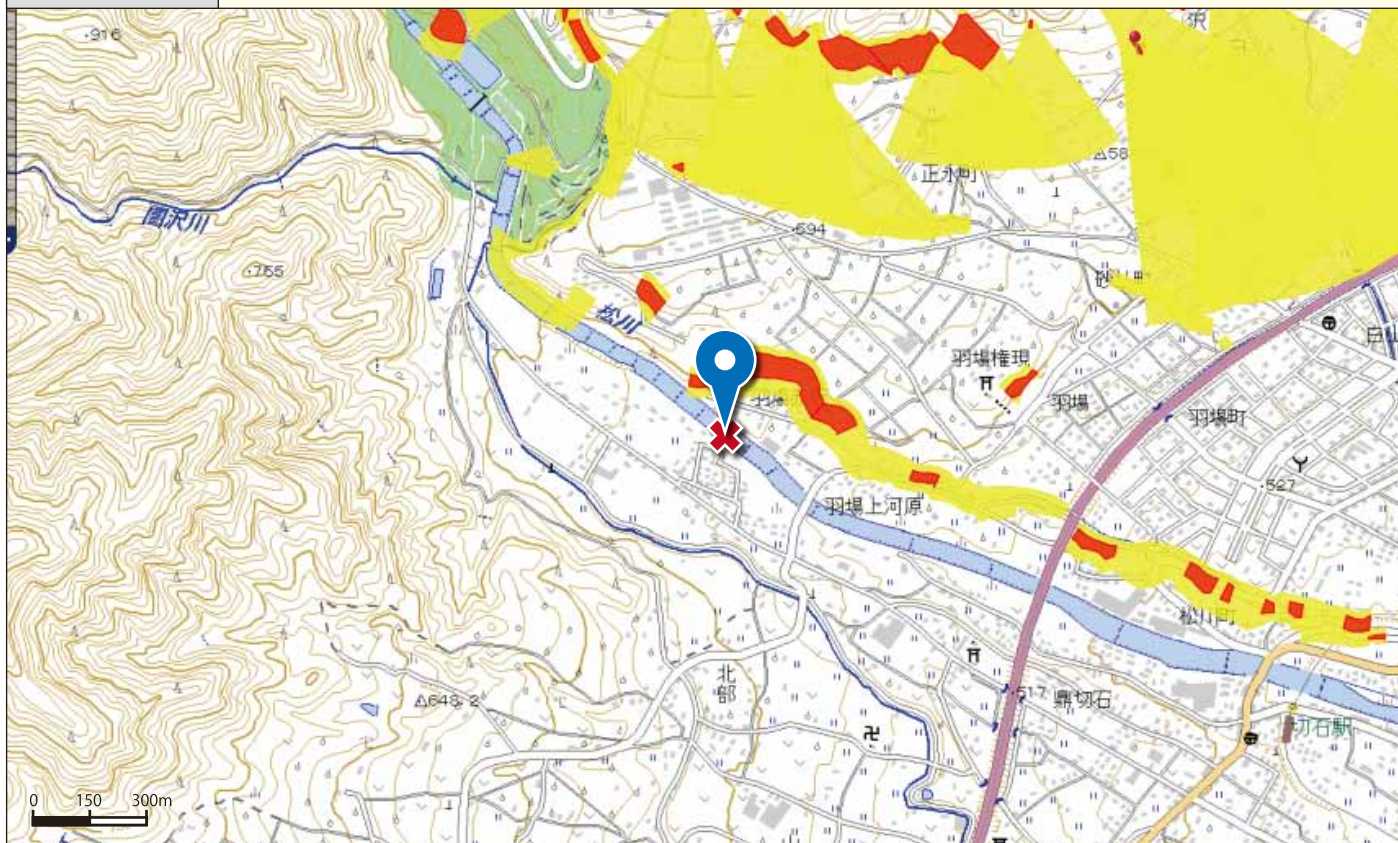
No.	19-2-1	場所	飯田市 飯田松川・大袋より上流を見る	緯度	35.518727
-----	--------	----	--------------------	----	-----------

名称	津波のように押し寄せる濁流	経度	137.794411
----	---------------	----	------------

地図 広域図



地図 詳細図



備考 上記地図に表示されている、黄色の区域は「土砂災害警戒区域」（通称：イエローゾーン）といい、土砂災害のおそれがある区域を指します。また、赤色の区域は、「土砂災害特別警戒区域」（通用：レッドゾーン）といい、土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民に著しい危害が生じるおそれがある区域を指します。